



JTUC

日本労働組合総連合会
山梨県連合会 (略称 連合山梨)

No.398 2024.8.7

れんごう

YAMANASHI

社会を新たなステージへ、ともに歩もう、ともに変えよう～仲間の輪を広げ 安心社会をめざす～

最低賃金 2024年度引き上げ額を審議

「誰もが時給1,000円」超えをめざして!

中央最低賃金審議会は7月25日(木)に、2024年度の地方最低賃金引上げ額の目安を審議する小委員会を開催し、今年度の引き上げ額の目安を全国平均で50円とする答申案をまとめました。

これまで、労働者側は物価上昇が賃金上昇を上回る中で生活は依然として苦しいままであるとして、大幅に引き上げる必要性を強調しました。また、地域間格差は、地方部から都市部へ労働力を流出させ、地方の中小企業等の事業継続の厳しさに拍車をかける要因となるとして、地域間格差を是正するように求めてきました。

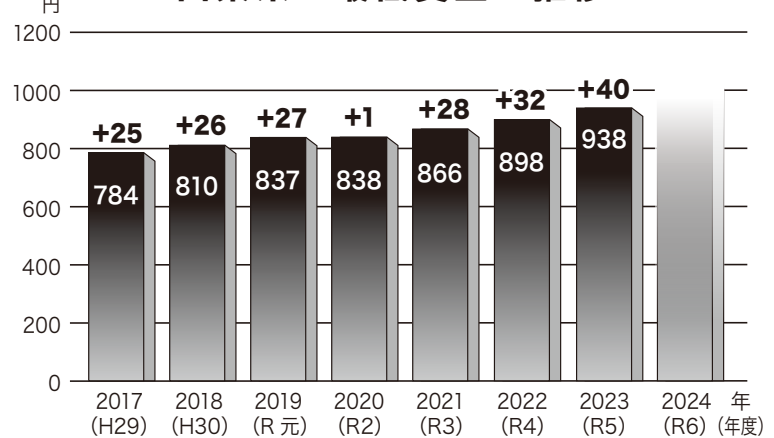
委員会では、最低賃金の引き上げは労使の認識が共有されたものの、物価高をふまえた引き上げを求める労働側と、人件費や物価高によるコストの増加分を取引価格に転嫁できない中小企業では、負担感が増すとした経営側の主張により、折り合いが付かない状態での議論が続けられていました。

最低賃金は、すべての労働者を対象に最低限支払われなければならないもので、小委員会が示した目安をふまえ、都道府県ごとに審議されており、厚生労働省は、最低賃金引き上げの目安額を示す都道府県別のランクを3つ(A、B、C)に分けています。

今年度は、すべてのランク(山梨県はBランク)で引き上げの目安額として50円が示されたことから、今後、山梨県地方最低賃金審議会において、公益・使用者側・労働者側の三者による専門部会での具体的な金額審議を行って決定していくこととなります。

連合山梨は、地方最低賃金審議会の労働側委員として、最低賃金額の引き上げに継続的に取り組みます。

山梨県の最低賃金の推移



連合山梨 2024 春季生活闘争

闘争情報

第7回集計 (7月26日現在)
8月2日公表

平均賃上げ集計 (加重平均)	2024年回答妥結			2023年回答妥結		
	組合数	金額	率	組合数	金額	率
	規模計	51	13,848	4.65	47	10,644

「規模計」平均賃上げ要求組合全体 2023年は昨年同時期の回答妥結状況

格差
是正均等
待遇

交渉進捗状況	全体 18構成組織 3オブ含む93組合					地 場 9構成組織 オブ含む30組合				
	要求	妥結	交渉中	要求せず	未定	要求	妥結	交渉中	要求せず	未定
	85	85	0	1	0	28	28	0	1	0

〒400-0858 山梨県甲府市相生2丁目7-17 労農福祉センター内
TEL.055-228-0050 FAX.055-222-1189URL: <http://yamanashi.jtuc-rengo.jp/>
E-mail: info@yamanashi.jtuc-rengo.jp 発行人 宮下竜三Facebook
いいねしてね!

連合本部フェイスブック



連合山梨ホームページ



7月4日(木) 7 4 THU 連合山梨 平和行動inやまなし

7月4日(木) 県立図書館において、『願う』平和から『叶える』平和へ、つなげようニッポン!』をスローガンに、「平和行動inやまなし」を開催しました。

連合山梨議員懇話会、連合山梨構成組織から総勢94名参加のもと、主催者を代表して挨拶をした窪田連合山梨会長は、戦争の悲惨さ、平和と命の尊さと大切さを後世に伝えて行くことの重要性を訴えました。



続いて、ご来賓の5名の方より挨拶をいただき、甲府空襲で犠牲になられた方々へ黙祷を捧げた後、「きけわだつみのこえ」の映像視聴を行いました。

最後に、田中山教組中巨摩支部書記長から提起された「やまなしアピール」が会場全体の拍手で確認されました。

参加された方々は、集会の開催前後に、1階イベントスペースで開催されている甲府空襲展も見学しました。

連合山梨は、今後も継続して恒久平和の実現に向けた取り組みを行って参ります。

副事務局長 白倉 範人



7月17日(水) 7 17 WED 『フードドライブボランティア』

フードバンク山梨には年間を通じて多くの企業や、個人から食材が寄贈されています。集められた食材を必要とされている方々のもとへお届けするためには、仕分けや箱詰め、発送作業に多くのボランティアの方々の協力が必要です。

連合山梨は、各構成組織および山梨県労働者福祉協会と連携したフードドライブボランティア活動に取り組んでいます。今年は7月17日(水) フードバンク山梨倉庫において、総勢22名が個人宅にお届けする食材の箱詰めと、夏休みに親子で楽しんでもらえるよう「フルーツポンチ、の材料の袋詰め作業を行いました。

支援を受け取られた方々が、箱を開けた時に喜んでもらえるように、限られた大きさのダンボール箱の中に出るだけ多くの食材を詰める作業を行いました。参加者からは「大変意義のある活動で、今後も積極的に取り組んで行きたい」との声が聞かれました。

連合山梨は、次年度以降も“地域に根ざしたボランティア活動、として継続して取り組んでいきます。引き続きのご協力をお願いします。

副事務局長 船渡 義昭



7月3~9日(水~火) 7 3~9 WED TUE 第43回甲府空襲 戦争と平和・環境展



1945年の7月6日夜から7日未明にかけて、甲府は火の海と化しました。多くの犠牲者を出した甲府空襲の事実や、戦争の恐ろしさや平和の大切さを伝えるため、県立図書館を会場に「第43回甲府空襲 戦争と平和・環境展」を開催しました。会場には、甲府空襲を中心とした国内外の戦争に関する展示品が約370点並び、2500人以上が来場しました。

小学校からの団体見学、戦争体験者の語り聞かせ、退職女性教職員による大型紙芝居の上演を行い、1000人を超える子どもたちが来場しました。真剣に学ぶ子どもたちの姿に、平和への願いを次世代に伝えていくことの大切さを実感しました。

甲府空襲展実行委員会 山教組 保坂 雄祐

金属部門連絡会

7
25
THU

役員研修会

すべては安全のため！

連合山梨金属部門連絡会は、7月25日（木）に役員研修会を開催しました。（株）明電舎沼津事業所を訪問させていただき、安全に関する施設見学および体験会を実施しました。

創業120年を超える長い歴史の中では、重篤な労働災害も発生しており、グループ内で発生した労働災害を絶対に忘れずに継承していく為の施設「安全伝承館」の見学と、様々な作業に対する危険への感受性を上げるための「安全体感車」の体験をさせていただきました。



「うちの夫が死んで、会社は1万人に一人をなくしたわけですね。しかし、私は人生のすべてを失いました」これは過去に起こった死亡事故の際の奥様の言葉だそうです。この言葉を聞いて以降、「労働災害はあってはならない、ゼロにするべきだ」との思いから、安全への取り組みに全力で取り組んでいるそうです。

また、「安全体感車」では、感電や空気圧、回転物への巻き込みや重量物の取り扱いなど、普段の生活にも潜む様々な危険について体験を通じて学ぶことが出来ました。

「安全が第一」です。

金属部門連絡会 事務局長 小林 賢

7
27
SAT

親子ものづくり教室

個性あふれる「四輪モーターカー」を製作

連合山梨金属部門連絡会では、子どもたちにもものづくりの楽しさを体験してもらいながら、親子のコミュニケーションを深める機会として「親子ものづくり教室」を開催しています。本年は7月27日（土）に山梨県立産業技術短期大学校塩山キャンパスを会場に、親子12組25名（大人12名、子ども13名）に参加いただきました。なお、本学校は幅広い専門知識と高度な技術を備えた実践技術者を育成し、本県の産業及び経済の発展に寄与することを目的としています。金属部門連絡会としても、県内ものづくり産業の将来の担い手

不足解消の一助となることを目的に会場に選定させていただいています。

四輪モーターカーの製作では、モーターの配線や接続などに苦戦したり、外観を好きなように着色したりしている子どもたちの姿や、助けを求められた時にはアドバイスをする保護者の姿は微笑ましいものがありました。

完成した四輪モーターカーを舞台上で試走させ、それぞれのスピードを競うなど、会場は大いに盛り上がりました。

親子で協力して製作し、楽しそうに走らせている様子から、夏休みの良い思い出づくりになったと思います。

金属部門連絡会 事務局長 小林 賢



お詫びと訂正

先月発行しましたニュース397号に掲載の平和行動in沖繩参加者名の漢字に誤りがありましたので、訂正をさせていただきます。

正しくは

中桐 秀晴さん 自治労 県職連合

謹んでお詫び申し上げます。

連合山梨推薦の地方選挙候補予定者

甲斐市議会議員補欠選挙

2024年 9月 8日(日) 告示

9月15日(日) 投開票

よだ なつき
依田 那津希氏 (新人)

昭和55年6月生まれ (44歳)



7
29
MON

組織対策委員会

2024安全衛生研修会を開催

備えあれば憂い軽減！

7月29日(月)山梨県立防災安全センターにおいて、組織対策委員会による連合山梨2024安全衛生研修会を構成組織21名の参加で開催しました。

いつ起こるか分からない災害ですが、今年だけでも能登半島地震をはじめ、地震や豪雨による災害により多くの地域や人々が被害を受けています。災害に対し、会社として労働者として、地域の住民として、そして家庭の一員として、どう備えどう行動すればよいのか学ぶべく、山下博史県立防災安全センター長にご講義いただきました。



山下センター長からは、山梨県での防災についての現状や、我々が教えられてきたことと、実際に何ができるか、何が必要なのかを、実例を交えながらお話いただきました。実際に災害が起きたとき、自分自身が被災し家族も被災する中で、避難所の運営や復興支援をできるのか。個人・家庭・地域の立場では、できることややるべきことは違うはずですが、大切なのは、知識と意識と技術であると、様々な災害での経験から語られる言葉には、重みと説得力がありました。

地震・火災体験では、震度7での避難体験や煙の中を移動する体験を行いました。

総じて、大切なことは「想像力」であると山下センター長は話されました。会社や地域での防災訓練が、実際の災害に対応できるものであるのか、自分の立場に応じた備えができていているのか、改めて考えさせられる研修となりました。

連合山梨は、今後もより実践的で実用的な安全衛生研修に継続して取り組んでいきます。秋には全国で開かれる安全研修大会があります。組合員の皆様の参加をお待ちしております。

組織対策委員会 委員長 原 和之



ヴァンフォーレ甲府！『ホームゲームチケット』の抽選について

指定席
箇所

J1Tリサイクルインクスタジアム
メインスタンド B7列 102番・103番

詳細

連合山梨事務連絡292号、もしくは連合山梨
ニュースNo.392(申込書付き)をご確認願います。

申込
方法

申込書(コピー可)にご記入のうえ、観戦希望日2週間前
の金曜日 午前中までに連合山梨へお申し込み下さい。

※ ご不明な点はご自身の加盟されている労働組合へ
ご確認下さい。

2024 明治安田J2リーグ ホームゲーム試合日程

第29節	8/31(土) 18:00	鹿児島ユナイテッドFC
第30節	9/11(水) or 9/25(水) 19:00	ロアッソ熊本
第33節	9/28(土) 16:00	モンテディオ山形
第26節	10/5(土) 14:00	ファジアーノ岡山

やまなし労福協

第38回チャリティーゴルフ大会のご案内

- 日時 ● 2024月10月16日(水)
- 場所 ● カントリークラブ グリーンバレイ
- 参加費 ● 1,000円(チャリティー金・パーティー代・賞品代等含む)
- プレー費 ● ビジター8,300円・メンバー5,800円
(セルフプレー・昼食・ワンドリンク付き)
- 募集人数 ● 100名(25組)
- 申し込み ● 労福協 TEL 055-227-6290



白樺コース(HPより)